

注 意 事 項

1. 試験問題の数は80問で解答時間は正味1時間20分である。
2. 試験問題の持帰りを認めない。
3. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) 各問題にはaからeまでの五つの答えがあるので、そのうち質問に適した答えを一つ選び、次の例にならって答案用紙に記入すること。

(例) 101 県庁所在地はどれか。

- a 栃木市
- b 川崎市
- c 神戸市
- d 倉敷市
- e 別府市

正解は「c」であるから答案用紙の

101 ☐a ☐b ☒c ☐d ☐e のうち ☒c をマークして

101 ☐a ☐b ☒c ☐d ☐e とすればよい。

- (2) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例…… ☒ (濃くマークすること。)

悪い解答の例…… ☐ ☐ (解答したことにならない。)

- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり「」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。
- (4) 1問に二つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

1 妊娠中毒症の病態で正しいのはどれか。

- a ヘマトクリット値低下
- b 血小板数増加
- c 血液凝固能低下
- d 血管透過性亢進
- e 腎血流量増加

2 既往歴で癒着胎盤の原因とならないのはどれか。

- a 子宮内膜症
- b 人工妊娠中絶術
- c 子宮筋腫核出術
- d 帝王切開術
- e 前置胎盤

3 嘔声がみられるのはどれか。

- a 一過性多呼吸
- b 胎便吸引症候群
- c 新生児クレチン症
- d 新生児慢性肺疾患
- e 核黄疸

4 Turner 症候群の新生児でみられるのはどれか。

- a 眼瞼下垂
- b 小 耳
- c 巨 舌
- d 関節過伸展
- e 手足のリンパ浮腫

5 Alzheimer 病の初期症状としてみられるのはどれか。

- (1) 記銘力低下
- (2) 意欲低下
- (3) 感情失禁
- (4) 無動無言症
- (5) 原始反射

a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

6 中年発症のうつ病患者に特徴的な病前性格はどれか。

- (1) 几帳面で義理堅く秩序を重んじる。
- (2) 他人との衝突を避けて「他者との共生」を求める。
- (3) 他者の批判に敏感でしばしば猜疑心にとらわれる。
- (4) 身体的不調に過敏ですぐ医者にかねこむ。
- (5) 仕事熱心で凝り性、完全主義の傾向がある。

a (1)、(2)、(3) b (1)、(2)、(5) c (1)、(4)、(5)
d (2)、(3)、(4) e (3)、(4)、(5)

7 多形滲出性紅斑の重症型はどれか。

- a Ramsay Hunt 症候群
- b Sturge-Weber 症候群
- c Kasabach-Merritt 症候群
- d Stevens-Johnson 症候群
- e Weber-Christian 病

8 真皮メラノサイトから生じるのはどれか。

- (1) 太田母斑
- (2) 器官母斑
- (3) café au lait 斑
- (4) 色素性母斑
- (5) 蒙古斑

a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

9 爪床下に生じて激しい痛みを起こすのはどれか。

- a 外骨腫
- b グロムス腫瘍
- c 血管腫
- d 神経腫
- e ガングリオン

10 Celsus 禿瘡の起因菌はどれか。

- a 癩菌
- b 白癬菌
- c 結核菌
- d レンサ球菌
- e 黄色ブドウ球菌

11 仮性同色表(色覚検査表)の目的はどれか。

- a 色覚異常の確定診断
- b 色覚異常の程度判定
- c 色覚異常のスクリーニング
- d 第1色覚異常と第2色覚異常の鑑別
- e 異常3色型色覚と2色型色覚の鑑別

12 発育とともに罹患頻度が著しく減少するのはどれか。

- a 滲出性中耳炎
- b 慢性中耳炎
- c 真珠腫性中耳炎
- d 耳硬化症
- e 外リンパ瘻

13 正しい組合せはどれか。

- a Crouzon 病 ————— 眼瞼下垂
- b Hurler 症候群 ————— 眼球突出
- c 結節性硬化症 ————— 皮脂腺腫 (脂腺腺腫)
- d von Recklinghausen 病 ——— Kayser-Fleischer 輪
- e フェニルケトン尿症 ————— ちぢれ毛

14 虹彩毛様体炎の原因となるのはどれか。

- a 小口病
- b 硝子体剥離
- c 虹彩コロボーマ
- d 格子状角膜変性症
- e 眼部帯状ヘルペス

15 耳下腺疾患で顔面神経麻痺をきたすのはどれか。

- a 唾石症
- b 流行性耳下腺炎
- c 化膿性耳下腺炎
- d 腺リンパ腫 (Warthin 腫瘍)
- e 悪性腫瘍

16 心房細動で正しいのはどれか。

- a 若年者に多い。
- b 甲状腺機能低下症に合併することが多い。
- c WPW 症候群を伴う場合 QRS 幅は狭くなる。
- d 心拍数のコントロールに β 受容体遮断薬が有効である。
- e 心房内血栓形成予防にアスピリンが第一選択である。

17 肺分画症で分画肺への流入血管で最も頻度が高いのはどれか。

- a 内胸動脈
- b 気管支動脈
- c 上行大動脈
- d 下行大動脈
- e 腹部大動脈

18 PaO_2 が低下しないのはどれか。

- a 無気肺
- b 肺塞栓症
- c 肺動静脈瘻
- d 過換気症候群
- e 成人呼吸窮迫症候群 (ARDS)

19 肺好酸球性肉芽腫症でよくみられるのはどれか。

- (1) 気 胸
 - (2) 尿崩症
 - (3) 結節性紅斑
 - (4) 虹彩毛様体炎
 - (5) 肺門リンパ節腫脹
- a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

20 乳腺線維腺腫に特徴的なのはどれか。

- a 血性乳頭分泌
- b 乳頭びらん
- c 橙皮様皮膚
- d えくぼ症状 (dimpling sign)
- e 可動性腫瘤

21 胸部エックス線写真(別冊No. 1)を別に示す。

診断はどれか。

- a 気 胸
- b 肺気腫
- c 無気肺
- d じん肺
- e 気管支炎

別 冊
No. 1 写 真

22 前胸壁に下行性の静脈怒張を認める。

考えられるのはどれか。

- a 肝硬変
- b 肺血栓症
- c 上大静脈症候群
- d Budd-Chiari 症候群
- e 骨盤内深部静脈血栓症

23 右心不全にみられないのはどれか。

- a 頸静脈怒張
- b 肺水腫
- c 胸水貯留
- d 肝腫大
- e 下腿浮腫

24 胸部エックス線写真で rib notching (肋骨侵食像)がみられないのはどれか。

- a 大動脈炎症候群 (高安病)
- b 肋間神経腫瘍
- c 大動脈縮窄症
- d 心室中隔欠損症
- e Blalock-Taussig 短絡術後

25 新生児期または乳児期早期に手術を必要とするのはどれか。

- (1) 総動脈幹症
- (2) 肺動脈狭窄症
- (3) 心房中隔欠損症
- (4) 完全大血管転位症
- (5) 総肺静脈還流異常症

- a (1)、(2)、(3) b (1)、(2)、(5) c (1)、(4)、(5)
- d (2)、(3)、(4) e (3)、(4)、(5)

26 僧帽弁狭窄症で聴取されるのはどれか。

- (1) 拡張期雑音
- (2) 収縮期雑音
- (3) 連続性雑音
- (4) II 音の固定性分裂
- (5) 開放音 (opening snap)

- a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

27 手術適応でないのはどれか。

- a Eisenmenger 症候群
- b 急性上行大動脈解離
- c 心不全を伴う大動脈弁閉鎖不全症
- d 急性心筋梗塞に伴う心室中隔穿孔
- e 冠動脈主幹部病変による不安定狭心症

28 肥大型心筋症で誤っているのはどれか。

- a 心筋細胞の錯綜配列が特徴的である。
- b サルコメア蛋白の遺伝子変異で発症する。
- c 心電図上陰性 T 波を呈する。
- d 左室拡張末期圧が低値を示す。
- e β 受容体遮断薬が有効である。

29 心タンポナーデで誤っているのはどれか。

- a 奇 脈
- b 徐 脈
- c 血圧低下
- d チアノーゼ
- e 頸静脈怒張

30 高血圧が原因とならないのはどれか。

- a 脳卒中
- b 心房細動
- c 心筋梗塞
- d 拡張型心筋症
- e 腎不全

31 Marfan 症候群で誤っているのはどれか。

- a 常染色体劣性遺伝
- b くも指
- c 水晶体脱臼
- d 大動脈弁閉鎖不全症
- e 大動脈瘤

32 出生直後から泡沫状の唾液排出と呼吸困難とをきたすのはどれか。

- a 食道憩室
- b 食道アカラシア
- c 先天性食道閉鎖症
- d 肥厚性幽門狭窄症
- e 先天性十二指腸閉鎖症

33 Peutz-Jeghers 症候群について正しいのはどれか。

- a 非遺伝性疾患である。
- b 頭蓋骨に骨腫が多発する。
- c 大腸腺腫症を伴う。
- d 小腸ポリープが多発する。
- e 消化器癌の合併はない。

34 蛋白漏出性胃腸症でみられるのはどれか。

- a 発 熱
- b 浮 腫
- c 黄 疸
- d 嘔 吐
- e 便 秘

35 直腸癌について誤っているのはどれか。

- a 右側大腸癌に比べ便通異常をきたしやすい。
- b CEA は有用な腫瘍マーカーである。
- c 組織学的に扁平上皮癌である。
- d Dukes 分類は予後を反映する。
- e 直腸切断術では人工肛門を造設する。

36 自己免疫性肝炎の検査所見として考えにくいのはどれか。

- a 総ビリルビン 3.6 mg/dl
- b AST 640 単位(基準 40 以下)
- c アルカリホスファターゼ 978 単位(基準 260 以下)
- d γ-グロブリン 35 %
- e 抗核抗体 陽 性

37 肝内結石で最も多いのはどれか。

- a 混成石
- b 混合石
- c 黒色石
- d ビリルビンカルシウム石
- e 炭酸カルシウム石

38 膵腫瘍についての組合せで誤っているのはどれか。

- a 膵体尾部癌 ————— Courvoisier 徴候
- b グルカゴン産生腫瘍 ————— 糖尿病
- c インスリノーマ ————— 低血糖発作
- d Zollinger-Ellison 症候群 ————— 消化性潰瘍
- e WDHA 症候群 ————— 低カリウム血症

39 血清鉄高値を示すのはどれか。

- (1) 未熟児貧血
 - (2) サラセミア
 - (3) 骨髓異形成症候群
 - (4) 妊娠に伴う貧血
 - (5) 慢性疾患に伴う貧血
- a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

40 成人 T 細胞白血病にみられるのはどれか。

- (1) 血清 Ca 高値
 - (2) 血清 LDH 高値
 - (3) M 蛋白陽性
 - (4) 血中リゾチーム高値
 - (5) HIV 抗体陽性
- a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

41 Hodgkin 病について誤っているのはどれか。

- (1) Langhans 巨細胞が出現する。
 - (2) 細胞性免疫能が低下する。
 - (3) 病理組織分類は予後に影響する。
 - (4) 隣接リンパ節に連続性に進展する。
 - (5) 横隔膜の両側に病変があると病期はⅡである。
- a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

42 von Willebrand 病について正しいのはどれか。

- a PT 延長
- b 出血時間正常
- c 血小板粘着能低下
- d 第Ⅸ因子活性低下
- e リストセチン凝集正常

43 Alport 症候群で誤っているのはどれか。

- a 感音性難聴を伴う。
- b 尿異常は蛋白尿で始まる。
- c 男性は女性より進行性である。
- d IV型コラーゲンの異常で発症する。
- e 電子顕微鏡で糸球体基底膜の多層状の肥厚がみられる。

44 低カリウム血症をきたさないのはどれか。

- a 腎性尿崩症
- b Fanconi 症候群
- c 遠位尿細管性アシドーシス
- d Bartter 症候群
- e Gitelman 症候群

45 50 歳男性の腹部単純 CT(別冊No. 2)を別に示す。

この患者に適合する来院理由と血清生化学所見の組合せはどれか。

来院理由	尿素窒素(mg/dl)	クレアチニン(mg/dl)
a 背部痛	12	0.8
b 肉眼的血尿	16	0.9
c 排尿障害	23	1.2
d 貧血	66	8.2
e 多発性嚢胞腎の追跡検査	80	9.1

別 冊
No. 2 写 真

46 アシドーシスをきたすのはどれか。

- a Bartter 症候群
- b Fanconi 症候群
- c 尿素サイクル異常症
- d 原発性アルドステロン症
- e 家族性低リン血症性くる病

47 上部尿路結石を生じることが多いのはどれか。

- (1) 原発性副甲状腺機能亢進症
- (2) 痛 風
- (3) Cushing 症候群
- (4) 原発性アルドステロン症
- (5) 褐色細胞腫

- a (1)、(2)、(3)
- b (1)、(2)、(5)
- c (1)、(4)、(5)
- d (2)、(3)、(4)
- e (3)、(4)、(5)

48 外陰潰瘍をきたすのはどれか。

- a カンジダ
- b トリコモナス
- c ヘルペスウイルス
- d クラミジア
- e 淋 菌

49 尿管癌について正しいのはどれか。

- (1) 60 歳代以上に好発する。
- (2) 膀胱腫瘍の約半数を占める。
- (3) 膀胱頂部に好発する。
- (4) 腺癌である。
- (5) 予後は良好なことが多い。

- a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

50 子宮腺筋症で正しいのはどれか。

- a 内膜組織が漿膜面から筋層に侵入する。
- b 症状として不正出血が多い。
- c 経産婦よりも未産婦に多い。
- d 子宮筋腫との鑑別に MRI が有用である。
- e 治療としてエストロゲン投与が有効である。

51 卵巣の表層上皮性・間質性腫瘍はどれか。

- a 漿液性嚢胞腺腫
- b 顆粒膜細胞腫
- c 線維腫
- d 成熟嚢胞性奇形腫
- e 卵巣甲状腺腫

52 早発閉経患者の血中で高値を示すのはどれか。

- a エストロゲン
- b プロゲステロン
- c テストステロン
- d プロラクチン
- e ゴナドトロピン

53 閉経後女性に特徴的な所見でないのはどれか。

- a 腹圧性尿失禁
- b 萎縮性膀胱炎
- c 子宮脱
- d 卵管炎
- e 骨塩量の減少

54 脳動脈瘤破裂によるくも膜下出血後にみられないのはどれか。

- a ラクナ梗塞
- b 急性水頭症
- c 正常圧水頭症
- d 脳血管攣縮
- e 脳動脈瘤再破裂

55 右中脳動脈領域の脳梗塞でみられるのはどれか。

- a 右同名半盲
- b 両耳側半盲
- c 半側空間失認
- d Wernicke 失語
- e Gerstmann 症候群

56 呼吸筋麻痺をきたさないのはどれか。

- a Parkinson 病
- b 重症筋無力症
- c 筋萎縮性側索硬化症
- d ボツリヌス菌食中毒
- e Guillain-Barré 症候群

57 絞扼性末梢神経障害はどれか。

- a 弾撥指
- b 手根管症候群
- c 肩関節周囲炎
- d de Quervain 病
- e 上腕骨外側上顆炎

58 脊髄後索障害をきたすのはどれか。

- (1) 脊髄瘍
- (2) 椎間板ヘルニア
- (3) 脊椎骨端異形成症
- (4) 前脊髄動脈症候群
- (5) 亜急性脊髄連合変性症

a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

59 疾患とエックス線単純写真所見の組合せで誤っているのはどれか。

- a 骨肉腫 ————— Codman 三角
- b 軟骨肉腫 ————— 透明巣内の斑状石灰化
- c 骨巨細胞腫 ————— 境界不鮮明の溶骨性骨破壊
- d Ewing 肉腫 ————— 玉ねぎ殻様陰影
- e 多発性骨髄腫 ————— 打ち抜き像

60 Addison 病にみられる電解質異常はどれか。

- (1) 高リン血症
- (2) 高クロール血症
- (3) 高カリウム血症
- (4) 低ナトリウム血症
- (5) 低カルシウム血症

a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

61 真性性早熟症にみられるのはどれか。

- a 肥 満
- b 嗅覚異常
- c 乳汁分泌
- d 骨成熟促進
- e 皮膚色素沈着

62 誤っている組合せはどれか。

- a インスリノーマ ————— Whipple 三徴
- b 非ケトン性高浸透圧性昏睡 ————— Kussmaul 呼吸
- c ミトコンドリア脳筋症 ————— 感音性難聴
- d フェニルケトン尿症 ————— 知能障害
- e Lesch-Nyhan 症候群 ————— 自傷行為

63 カイロミクロンが増加する高脂血症はどれか。

- (1) I 型
- (2) IIa 型
- (3) III 型
- (4) IV 型
- (5) V 型

a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

64 ビタミン欠乏と症候の組合せで正しいのはどれか。

- a ビタミン A ——— 頭蓋内圧亢進
- b ビタミン B₁ ——— 骨 折
- c ビタミン C ——— 出血傾向
- d ビタミン D ——— 尿路結石
- e ビタミン K ——— 溶血性貧血

65 高 IgE 血症をきたすのはどれか。

- a 気管支喘息
- b 特発性間質性肺炎
- c 夏型過敏性肺臓炎
- d びまん性汎細気管支炎
- e 肺型サルコイドーシス

66 小児気管支喘息の急性小発作に対してまず行うのはどれか。

- a β_2 刺激薬吸入
- b 抗ヒスタミン薬投与
- c エピネフリン皮下注
- d アミノフィリン静注
- e 副腎皮質ステロイド薬静注

67 疾患と皮膚所見の組合せで正しいのはどれか。

- a Behçet 病 ——— 蝶形紅斑
- b Sjögren 症候群 ——— ヘリオトロープ疹
- c 成人 Still 病 ——— 皮下結節
- d 悪性関節リウマチ ——— 輪状紅斑
- e 混合性結合組織病 ——— ソーセージ様指

68 T リンパ球に異常がみられないのはどれか。

- a 慢性肉芽腫症
- b DiGeorge 症候群
- c Wiskott-Aldrich 症候群
- d 重症複合免疫不全症
- e 後天性免疫不全症候群 (AIDS)

69 妊婦の流行性耳下腺炎 (ムンプス) について正しいのはどれか。

- a 母体の発熱
- b 母体の肺炎
- c 胎児四肢の短縮
- d 胎児死亡の増加
- e 新生児の難聴

70 疾患と病原体の組合せで正しいのはどれか。

- a 突発性発疹 ——— ヒトパルボウイルス
- b ヘルパンギーナ ——— ヒトヘルペスウイルス
- c 手足口病 ——— ロタウイルス
- d 咽頭結膜熱 ——— アデノウイルス
- e 伝染性紅斑 ——— EB ウイルス

71 AIDS 治療に用いられる抗レトロウイルス薬による強力な化学療法 (HAART: highly active antiretroviral therapy) で正しいのはどれか。

- a HIV 感染が診断された時点から始める。
- b 逆転写酵素阻害薬単剤の大量投与から始める。
- c 多剤併用ではプロテアーゼ阻害薬は用いない。
- d 有効例では血中ウイルスは検出限界以下になる。
- e 薬剤耐性変異株の出現は服薬遵守と関係しない。

72 正しいのはどれか。

- a HIV は中枢神経系を侵さない。
- b 日本脳炎では灰白質が主に障害される。
- c 進行麻痺の病原体はトキソプラズマである。
- d ヘルペス脳炎では前頭葉を中心に病変が起こる。
- e Creutzfeldt-Jakob 病はウイルス疾患である。

73 腸炎ビブリオ食中毒について誤っているのはどれか。

- a 主な原因は生の魚介類である。
- b 潜伏期間は 10～20 時間である。
- c 夏季に発生が多い。
- d 水様便は主な症状の一つである。
- e エンテロトキシンによる。

74 クリプトコッカス髄膜炎患者の脳脊髄液所見を示す。血糖値は 100 mg/dl である。

正しいのはどれか。

	細胞数(個/mm ³) (基準 5 以下)	細胞の種類	蛋白(mg/dl) (基準 15 ～ 45)	糖(mg/dl) (基準 50 ～ 75)
a	3		30	15
b	5		125	70
c	110	リンパ球優位	250	70
d	255	リンパ球優位	185	15
e	1, 250	多核球優位	455	15

75 我が国の食中毒の原因食品として最も多いのはどれか。

- a 肉 類
- b 卵 類
- c 乳 類
- d 魚介類
- e 菓子類

76 アルコール依存症について正しいのはどれか。

- a 我が国では男女いずれも減少している。
- b アルコール精神病に含まれる。
- c 血清 γ -GTP でスクリーニングする。
- d 診断した医師は保健所に届け出る義務がある。
- e 精神保健福祉センターで相談事業を行っている。

77 皮膚紅潮をきたすのはどれか。

- a 二酸化硫黄中毒
- b 硫化水素中毒
- c 酸素欠乏症
- d シアン化水素中毒
- e 塩化水素中毒

78 誤っている組合せはどれか。

- a トルエン ————— 気管支喘息
- b 二硫化炭素 ————— 中枢神経毒性
- c メチルアルコール ————— 失 明
- d 塩化ビニルモノマー ————— 肝血管肉腫
- e トリクロロエチレン ————— 末梢神経炎

79 騒音性難聴について正しいのはどれか。

- a 伝音性である。
- b 1,000 Hz 付近の聴力低下で始まる。
- c 騒音職場からの配置転換で軽快する。
- d 補充現象が認められる。
- e 騒音職場では1年に1回の聴力検査を行う。

80 樟脳の誤飲に対する正しい処置はどれか。

- a 催 吐
- b 昇圧薬投与
- c 塩類下剤投与
- d アトロピン筋注
- e メチレンブルー静注

◎ 下記の欄に受験番号および氏名を記入すること。

受 験 番 号	氏 名 (楷 書 で 書 く こ と)